



19 西海建第33号  
平成19年4月23日

国土交通省道路局長 様

西海市長 山下純一郎



### 「中期計画」意見書の提出について

標記について平成19年4月2日付け国道企第114号で市長の  
意見の提出について依頼がありましたので、報告いたします。

地方道路行政は、市民生活の向上、地方経済の発展にとって欠くことのできない社会資本であります。

しかし、地方における整備状況は十分とは言えず、遅れている道路の整備は緊急課題となっており、都市住民と地方住民との生活の利便度の格差はさらに拡大するばかりです。

西海市は、長崎市と佐世保市の間に位置し国道202線、206線の2国道と高規格道路の西彼杵道路を整備中であります。

しかしながら、その他の道路整備につきましては、市民の高齢化、人口の減少、農林水産業などの地場産業の衰退により、ますます厳しい財政状況となっており道路整備に支出する財源が乏しく、財政評価を行い住民サービスの低下にならないよう取り組んできました。

今後とも、地方の道路整備は必要であり道路特定財源の一般財源化は、地方の財政に大きな負担となるため継続するようお願いいたします。

「中期計画」につきまして下記の項目に重点を置いていただきたい。

・ 交 通 安 全 施 設 の 充 実

(通勤・通学のための歩道の整備、道路灯の増設)

・ 幹 線 道 路 の 線 形 の 改 善

(カーブの拡幅・登坂路線の設置)

・ 観 光 振 興 の た め 、 道 路 と し て の 支 援

(アクセスの向上・観光案内版等の設置)

・ 老 朽 化 し た 施 設 の 整 備

(トンネル・橋梁・擁壁・法面など点検整備)

## (1) 重点化を進める上で特に優先度の高い政策

### 国道202号関係

- ① 西海町川内～西彼町小迎間の整備（カーブが多く見通しが悪い）
- ② 大瀬戸町雪川橋の架替（橋の老朽化が進み、幅が狭く大型車輛との離合が困難）
- ③ 西海町川内郷～丹納郷までの歩道の整備（通勤、通学者の通行の安全を図る）
- ④ 西海町中浦郷付近のガードレールの設置

### 国道206号関係

- ① 西彼町喰場郷付近及び八木原郷中郷付近の歩道整備（通勤、通学者の通行の安全を図る）

### 県道関係

- ① 西彼町 形上宮浦港線改良工事及び歩道整備
- ② 西彼町 市道柚子ノ川線県道昇格及び改良工事
- ③ 西海町 西彼太田和港線（大田原～日守間のカーブ拡幅）
- ④ 西海町 七釜西彼線改良工事（カーブの拡幅等）
- ⑤ 大島町 黒瀬馬込港線改良工事
- ⑥ 崎戸町 崎戸大島線改良工事〔ダイヤソルト（株）付近〕

以上、国道5件、県道6件を優先度の高い政策として要望します。  
板浦～檜浦間のバイパス工事については、予算がつき本年度より着工します。

(2) 効率化を徹底的に進める上で重視すべきこと

- ① 事業の評価を厳しく行い必要性、緊急性により行う。
- ② 計画段階より、できるだけ市民の意見を反映できるように計画する。
- ③ 入札契約の適正化、透明性によりコストダウンを図る。

(3) その他、道路政策や道路の整備・管理全般について

- ① 西彼杵道路の早期整備及び、松島架橋建設、川内バイパス建設についての費用対

効果調査実施

- ② 道路環境の整備として歩道のバリアフリー化、電線地中化の推進
- ③ 観光地へのアクセスの改善のため道路案内板の設置